

国立大学法人信州大学 御中

削除依頼について

平成 30 年 8 月 10 日付け「貴会ホームページ上の「訴訟記録公開」資料の一部削除要請について（依頼）」につき、以下のとおり、回答いたします。

確かに、貴学において公開が不適切なものとして上記資料を非公表としている理由については、配慮すべき事柄ですが、予備調査委員会及び本調査委員会の調査手続が既に終了している以上、上記資料を公表することにより、これらの委員会における率直な意見の交換や意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれはありません。

一方で、本件の予備調査委員会及び本調査委員会の調査対象が子宮頸がんワクチンの安全性に関する研究であり、その公共性は極めて高く、また、貴学が公表された本調査委員会の結果を適切に評価するにあたって、国民にそのプロセスに関する情報提供をすることは公益に資するものです。

こうした事情を総合的に考慮し、当会としては、上記資料を公表することによる公共の利益は、貴学が指摘する非公表とすることによる利益をはるかに上回ると判断しております。

したがって、貴学による上記資料の削除依頼には応じかねます。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

平成 30 年 9 月 19 日

守れる命を守る会

事務局

Email: contact@mamoreruinochi.com